

表3 食品区分別自己負担の有無)

食品区分		介護老人福祉施設		介護老人保健施設		介護療養型病床		全施設		p-値
		回答数	(%)	回答数	(%)	回答数	(%)	回答数	(%)	
濃厚流動食	あり	124	(9.1)	73	(8.4)	18	(5.7)	215	(6.7)	0.976
	なし	550	(75.8)	343	(76.9)	90	(78.3)	963	(76.4)	
	不明	52	(7.2)	30	(6.7)	7	(6.1)	89	(6.9)	
	合計	726	(100.0)	446	(100.0)	115	(100.0)	1267	(100.0)	
タンパク・エネルギー補給のための補助食品	あり	105	(8.3)	39	(9.2)	1	(1.1)	145	(11.1)	0.000
	なし	631	(80.1)	357	(84.6)	78	(83.0)	1066	(81.7)	
	不明	52	(6.6)	26	(6.2)	15	(6.0)	93	(7.1)	
	合計	788	(100.0)	422	(100.0)	94	(100.0)	1304	(100.0)	
その他	あり	63	(6.5)	22	(2.6)	1	(3.7)	86	(4.1)	0.017
	なし	318	(78.1)	134	(77.0)	20	(74.1)	472	(77.6)	
	不明	26	(6.4)	18	(10.3)	6	(22.2)	50	(8.2)	
	合計	407	(100.0)	174	(100.0)	27	(100.0)	608	(100.0)	
不明	あり	6	(37.5)	0	(0.0)	0	(0.0)	6	(20.7)	0.045
	なし	6	(37.5)	9	(90.0)	3	(100.0)	18	(62.1)	
	不明	4	(25.0)	1	(10.0)	0	(0.0)	5	(17.2)	
	合計	16	(100.0)	10	(100.0)	3	(100.0)	29	(100.0)	

表4 濃厚流動食の摂取方法

食品区分		介護老人福祉施設		介護老人保健施設		介護療養型病床		全施設		p-値
		回答数	(%)	回答数	(%)	回答数	(%)	回答数	(%)	
濃厚流動食	経口	365	(43.3)	252	(54.1)	40	(34.2)	657	(46.1)	0.001
	経管	317	(37.6)	166	(35.6)	67	(57.3)	550	(38.6)	
	不明	44	(5.2)	28	(6.0)	8	(6.8)	80	(5.6)	
	合計	843	(100.0)	466	(100.0)	117	(100.0)	1426	(100.0)	

7. 利用施設数上位の製品の特徴

1) 濃厚流動食

「濃厚流動食」の利用施設数上位 80%の製品の内容をみると、分類の際に基準としたエネルギー量は1~2kcal/mlであったが、上位 10製品では1位の製品以外すべて 1.5kcal/ml以上の製品であった。

微量栄養素を強化していることを強調した製品(29製品, 825回答施設, 85.1%)を利用する施設は多く、5位、9位、11位の製品のような栄養機能食品も多く利用されていた。また、味の選択(2~7種類)を可能にした製品(14製品, 442回答施設, 45.6%)も多く利用されており、3位、6位、7位の製品は特に6~7種類もの味がある。(表5ab)

2) タンパク質・エネルギー補給のための補助食品

「タンパク質・エネルギー補給のための補助食品」では、微量栄養素を強化したことを強調

した製品(21製品, 495回答施設, 51.6%)の利用施設が多く、特に褥瘡の栄養管理を目的としたゼリー状製品(4製品, 169回答施設, 17.6%)が多く利用されていた。これらの製品には、アルギニン、亜鉛、鉄、ビタミンA、ビタミンCなどの栄養素が配合されている。また、味の選択(2~10種類)を可能にした製品(25製品, 706回答施設, 73.5%)が多く利用されていた(表6ab)。

3) その他の食品

「その他」の食品としては、水分補給を目的とした製品(22製品, 275回答施設, 56.9%)、微量栄養素を強化したことを強調した製品(21製品, 196回答施設, 40.6%)、味の選択(2~10)を可能にした製品(18製品, 143回答施設, 29.6%)が多く利用されていた。1位の製品は特別用途食品(高齢者用食品)として認可されているものである。水分補給だけでなく、微量栄養素や便秘改善に効果的なオリゴ糖や食

物繊維が配合されているなど、高齢者の栄養ケア・マネジメント上の多様な目的に対応できる製品特性を有している。(表 7ab)。

8. 食品形態

「タンパク質・エネルギー補給のための補助食品」では、全施設において、「ゼリー」(47.4%)、「粉末」(24.1%)、「固形」(17.8%)の製品の順に多かった。また、いずれの施設種においても約半数がゼリー状の製品であった。

「その他」の食品では、全施設において「液体」(32.9%)、「ゼリー」(30.6%)、「粉末」(30.4%)が多く、介護老人福祉施設、介護老人保健施設においても同様の結果が得られた。介護療養型病床では、「液体」が 51.9%であり、他の施設種よりも利用率が高くなっていた(表 8)。

9. 微量栄養素摂取を目的とした製品の利用状況

全施設で利用されている「その他」の食品に分類された製品のうち、鉄、カルシウム、亜鉛が強化されているものは 389 品目あり、「鉄」は 35.8%、「カルシウム」は 44.8%、「亜鉛」は 19.3%という割合で含まれていた(表 9)。

・利用されていた微量栄養素摂取目的の製

品の内容

鉄や亜鉛、カルシウムを主として、多種の微量栄養素が豊富に含まれた製品が多く、成分別にまとめても重複しているものがほとんどであった。また、ヨーグルト、ふりかけ、とろみ調整食品など、さまざまな製品に微量栄養素が配合されていた。

「その他」の食品では、亜鉛入りの製品は鉄、カルシウムと比較して少なかった。また、亜鉛を強化した食品であることが分かる製品名も少なかった(表 10, 11, 12)。

10. 販売サイズ

全施設において、利用されていた「濃厚流動食」の約 90%が 125ml~200ml の「小分け」の飲みきりサイズであった。また、11と 200ml の両サイズがある製品もあった(9.5%)。「タンパク質・エネルギー補給のための補助食品」は、「小分け」の製品が 82.6%、「業務用」の製品が 10.6%であった。この食品区分では高タンパク質粉末も多く、そのほとんどが缶や大袋入りの「業務用」の製品であった。「その他」の食品は「小分け」の製品が 58.2%、「業務用」の製品が 15.1%であった。「業務用」の製品はとろみ調整食品に多くみられた。「その他」の食品のうち、サイズ選択を可能にした製品は 26.3%であった(表 13)。

表 5a 濃厚流動食の利用施設上位製品

◎: 栄養機能食品 ○: 微量栄養素を強化していることが記載された製品

順位	企業名(ID)	回答施設数	使用率 (%)	エネルギー量 (kcal/ml)	微量栄養素強化	味の種類数
1	IV-1	94	(7.3)	1.0	○	1 亜鉛、銅などが強化されている。
2	IV-2	60	(4.7)	1.6	○	5 食物繊維、亜鉛が強化されている。
3	IV-1	55	(4.3)	1.6	○	6 微量栄養素が強化されている。
4	IV-3	53	(4.1)	1.6	○	4 中鎖脂肪酸、鉄、亜鉛が強化されている。
5	IV-4	52	(4.0)	2.0	◎	1 栄養機能食品(亜鉛、銅)。
6	IV-5	44	(3.4)	1.6	○	7 7つの味があるが、味により含有微量栄養素量が異なる。
7	IV-6	40	(3.1)	1.6	○	6 日本人の食事摂取基準(2005年版)を参考に各種栄養素が配合されている。
8	IV-7	39	(3.0)	1.7	○	4 分岐鎖アミノ酸、亜鉛、鉄が配合されている。
9	IV-8	31	(2.4)	1.5	◎	5 栄養機能食品(亜鉛・銅・ピオチン)。
10	IV-1	30	(2.3)	2.0	○	1 亜鉛・銅などの微量栄養素が強化されている。
11	IV-9	28	(2.2)	1.6	◎	4 栄養機能食品(ビタミンB1)。
11	IV-1	28	(2.2)	1.5	○	1 亜鉛・銅などの微量栄養素が強化されている。
13	IV-5	26	(2.0)	1.0	○	1 2種類の食物繊維とオリゴ糖、8種類の微量栄養素が配合されている。
14	IV-9	21	(1.6)	1.0	○	2 2種類の食物繊維とオリゴ糖が配合されている。1000kcalでビタミン・微量栄養素を充足できる。
14	IV-10	21	(1.6)	1.6	○	5 食物繊維、大豆オリゴ糖を配合し、微量栄養素が配慮されている。
16	IV-7	20	(1.6)	1.0	○	1 300ml/バッグと400ml/バッグの2種類がある。
16	IV-5	20	(1.6)	1.5	○	1 2種類の食物繊維とオリゴ糖、8種類の微量栄養素。
18	IV-4	19	(1.5)	1.5	◎	1 栄養機能食品(亜鉛、銅、ピオチン)。
18	IV-1	19	(1.5)	1.0	-	1
18	IV-2	19	(1.5)	1.5	○	1 亜鉛、銅などが強化されている。

表 5b 濃厚流動食の利用施設上位製品 (つづき)

順位	企業名 (ID)	回答施設数	使用率 (%)	エネルギー量 (kcal/ml)	微量栄養素強化	味の種類数	◎: 栄養機能食品 ○: 微量栄養素を強化していることが記載された製品
21	IV-6	18	(1.4)	1.6	-	6	不明
22	IV-1	17	(1.3)	1.0	○	1	微量栄養素とたんぱく質・ナトリウムが強化されている。
22	IV-10	17	(1.3)	1.0	-	1	タンパク質とナトリウム量が配慮されている。
22	IV-6	17	(1.3)	1.0	-	1	日本人の食事摂取基準(2005年版)を参考に各種栄養素が配合されている。
22	IV-7	17	(1.3)	1.0	-	1	「日本人の食事摂取基準(2005年版)」に準拠した標準組成である。
22	IV-2	17	(1.3)	1.0	○	1	7種類の微量栄養素が配合されている。
27	IV-6	16	(1.2)	1.0	-	1	日本人の食事摂取基準(2005年版)を参考に各種栄養素が配合されている。
28	IV-1	16	(1.2)	1.0	-	1	乳タンパクを主体とし、大豆タンパクが配合されている。
29	IV-9	14	(1.1)	1.5	-	1	半固形流動食。
30	IV-2	13	(1.0)	1.0	○	1	亜鉛、銅、セレン、クロムの微量栄養素が強化されている。
31	IV-7	12	(0.9)	2.0	○	1	1パック(150g)で300kcalの半固形流動食である。
31	IV-9	12	(0.9)	1.5	◎	1	栄養機能食品(銅・亜鉛)。半固形流動食。
31	IV-7	12	(0.9)	1.0	○	1	高タンパクであるだけでなく、抗酸化ビタミン、ミネラルが多く含有されている。
34	IV-9	11	(0.9)	2.0	○	2	3~4パックで基準値の微量ミネラルとエネルギーが摂取できる。
34	IV-9	11	(0.9)	1.6	◎	2	栄養機能食品(ビタミンB1)。
36	IV-10	10	(0.8)	1.0	不明	不明	不明
36	IV-11	10	(0.8)	1.0	○	3	フラクトオリゴ糖・水溶性食物繊維を配合している。
36	IV-10	10	(0.8)	1.0	○	1	おなかの調子をとのえる食物繊維、オリゴ糖を配合。
総計						1287	

※上位38製品(全108製品中)、969回答施設(全1,287回答施設中)

表 6a タンパク質・エネルギー補給のための
補助食品の利用施設上位製品

◎：栄養機能食品 ○：微量栄養素を強化していることが記載された製品

順位	企業名	回答施設数	使用率 (%)	微量栄養素 強化	味の種類数	製品紹介
1	IV-1	189	(14.5)	-	10	1本300kcalのゼラチンゼリー。10種類の味がある。
2	IV-12	68	(5.2)	◎	4	栄養機能食品(亜鉛)。補瘻の栄養管理にも対応した栄養成分(タンパク質、鉄、亜鉛、銅、ビタミンC、カルシウム)のカップゼリー。
3	IV-13	59	(4.5)	○	5	カップゼリー。1個で牛乳200mlのタンパク質とカルシウムを摂取でき、さらに亜鉛が配合されている。
4	IV-1	51	(3.9)	-	1	高タンパク質粉末。
5	IV-4	49	(3.8)	○	2	補瘻の早期対応を目的とした製品であることを強調していた。様々な微量元素が強化されている。
6	IV-10	40	(3.1)	○	3	タンパク質、亜鉛、銅、セレンが強化されている。
7	IV-2	34	(2.6)	-	1	乳清タンパク質から配合された高タンパク質粉末。
8	IV-14	32	(2.5)	○	1	高タンパク質粉末。亜鉛が配合されている。
9	IV-15	27	(2.1)	○	3	カップゼリー。タンパク質、亜鉛、カルシウム、鉄が強化されている。
10	IV-1	26	(2.0)	-	1	粉末に水を混ぜるだけで簡単にムース状になる。1袋200kcal。
11	IV-10	25	(1.9)	○	1	1本で16.5gの良質タンパク質を摂取できる。脂質はほとんど含まれていない。
12	IV-16	23	(1.8)	○	8	1カップ(87g)で150kcalのエネルギー、100mgのカルシウムが補給できる。
13	IV-17	22	(1.7)	○	6	ゼリー飲料。1袋当たり130kcalで味により、食物繊維や鉄、亜鉛が配合。タンパク質、リン、カリウムが控えてある。
14	IV-6	18	(1.4)	-	3	1カップ(76g)で150kcalのエネルギーを補給。リン・カリウムの値が配慮されている。パラチノース。
14	IV-6	18	(1.4)	○	6	ムースゼリーの素。エネルギー、タンパク質、亜鉛、カルシウム、食物繊維。
14	IV-18	18	(1.4)	-	1	濃厚流動食の固形食。6種類の専用ソース(50kcal/個)が選択できる。
14	IV-16	18	(1.4)	-	3	キシロオリゴ糖や食物繊維が配合されたプリンの素。1袋(100g)で約90kcalのプリンが5個できる。
18	IV-16	16	(1.2)	○	6	1食分で100kcalのエネルギー、100mgのカルシウムが補給できるゼリーの素。
19	IV-19	15	(1.2)	-	5	特別用途食品(病者用食品)。タンパク質を含んでおらず、ナトリウム、リン、カリウムが控えてある。

表 6b タンパク質・エネルギー補給のための
補助食品の利用施設上位製品 (つづき)

◎:栄養機能食品 ○:微量栄養素を強化していることが記載された製品

順位	企業名	回答施設数	使用率 (%)	微量栄養素 強化	味の種類数	製品紹介
19	IV-16	15	(1.2)	-	2	1 カップ(75g)で120kcalのエネルギー、タンパク質5gが補給できる。
19	IV-10	15	(1.2)	○	1	1パック(125g)で200kcal。タンパク質やナトリウム、カリウム、リンが含まれている。また、鉄分が強化されている。
22	IV-19	14	(1.1)	-	1	甘さが砂糖の1/5であるが、エネルギーは砂糖とほぼ同じであるため、エネルギー補給に適している。
22	IV-2	14	(1.1)	-	2	乳性タンパク質補給飲料。1本当たりのタンパク質は4.8g。味により、ビタミンと食物繊維が配合されている。
22	IV-20	14	(1.1)	-	1	豊富な栄養素をすばやく吸収できる。
22	IV-8	14	(1.1)	○	6	咀嚼・嚥下困難者用のカップデザート。味により、鉄、カルシウム、亜鉛が強化されている。
22	IV-3	14	(1.1)	-	1	豆腐感覚で取り入れられ、タンパク質(1パックあたり10g以上)とエネルギー(約1kcal/g)の補給ができる。
27	IV-16	13	(1.0)	-	5	1カップ(67g)で160kcal。低タンパク、低リン、低カリウム。
28	IV-4	12	(0.9)	○	6	タンパク質・微量元素が配合されており、糖類の栄養管理を目的とした製品であることを強調している。
28	IV-6	12	(0.9)	○	3	1本125ml当たり180kcal(タンパク質、脂質は0g)。リン・カリウムの値が配慮されている。食物繊維、カルシウムも配合されている。
28	IV-20	12	(0.9)	-	4	1本100kcal。保存性が高く、非常食としても使える。
28	IV-10	12	(0.9)	○	6	1カップ(68g)で80kcal。また、タンパク質を6gが配合されている。微量元素、ビタミン、ミネラルが充実。
32	IV-2	11	(0.8)	○	1	氷を加えるだけで簡単にミルクムースができる。様々な糖が配合されている。
32	IV-16	11	(0.8)	○	5	1食分でエネルギー90kcal、タンパク質4g、亜鉛5mgを補給できるブリンの素。
34	IV-21	10	(0.8)	○	4	子ども向けの豆乳飲料。成長に大切なタンパク質、鉄分、Caを含む。
34	IV-4	10	(0.8)	○	3	亜鉛、銅、セレン、食物繊維を配合したブリンの素。摂食・嚥下障害を伴う方を利用対象者とすることを強調していた。
36	IV-2	9	(0.7)	○	3	1カップ(58g)で80kcal。タンパク質、亜鉛、鉄、微量元素が摂取できる。

総計

1304

※上位36製品(全125製品中)、960回答施設(全1,304回答施設中)

表 7a その他の食品の補助食品の利用施設上位製品

順位	企業名	回答施設数	利用率 (%)	微量元素強化	味の種類数	製品紹介
1	IV-18	35	(5.8)	-	1	特別用途食品(高齢者用食品)。水分補給ゼリー。
2	IV-1	30	(4.9)	○	1	果汁入り飲料。125mlで75kcal。ビタミン群、鉄、亜鉛をはじめ、微量元素が強化されている。食物繊維も摂取できる。
3	IV-8	29	(4.8)	-	1	顆粒状製品。小分けと大袋のサイズがある。食品や飲み物に混ぜて食物繊維が摂取できる。
4	IV-12	27	(4.4)	-	4	電解質・水分補給飲料の粉末タイプ。りんご味にはガラクトオリゴ糖が配合されている。
4	IV-20	27	(4.4)	-	1	スポーツドリンク。電解質・水分補給飲料。
6	IV-18	24	(3.9)	○	1	ブリックタイプとカップタイプがある。微量栄養素(ビタミン類、鉄、亜鉛、銅、セレン)が豊富に含まれている。
7	IV-18	22	(3.6)	○	2	微量栄養素(ビタミン類、鉄、亜鉛、銅、セレン)が豊富。特に鉄は、摂取基準の67%も含まれている。
8	IV-10	19	(3.1)	○	5	キャップ付きパック。不足しやすい成分の補給・水分補給ができる。味によって、食物繊維が配合されたものと、オリゴ糖、カルシウム、鉄が配合されたもの、カテキンと食物繊維が配合されたものがある。
9	IV-12	18	(3.0)	-	1	電解質・水分補給ゼリー。キャップ付きのバッグ。
10	IV-18	17	(2.8)	○	1	ブイ・クレスよりもビタミン・ミネラルが強化されている。
11	IV-16	13	(2.1)	○	4	水分補給食品。味により、鉄、亜鉛、カルシウム、食物繊維がそれぞれ強化されている。
12	IV-22	10	(1.6)	-	1	水分補給を目的とし、カルシウムとマグネシウムがバランスよく配合されている。
12	IV-15	10	(1.6)	-	5	1カップで7gの食物繊維を補給できるデザート。
14	IV-14	9	(1.5)	-	1	とろみ調整食品。
14	IV-1	9	(1.5)	-	1	とろみ調整食品。
16	IV-23	8	(1.3)	○	1	液状の鉄分サプリメント。料理や飲み物に混ぜる。
16	IV-20	8	(1.3)	-	1	特別用途食品(病者用食品)。ゼリータイプ飲料。一般のイオン飲料より電解質が多く含まれる。

◎: 栄養機能食品 ○: 微量栄養素を強化していることが記載された製品

表 7b その他の食品の補助食品の利用施設上位製品 (つづき)

順位	企業名	回答施設数	使用率 (%)	微量元素強化	味の種類数	製品紹介
16	IV-14	8	(1.3)	-	1	低カロリー、シュガーレスのカップゼリー。水分・電解質補給。
19	IV-24	6	(1.0)	○	4	日本人女性に不足していると言われる鉄分、カルシウムに加え葉酸、ビタミンC、食物繊維がバランスよく配合されている。
19	IV-14	6	(1.0)	◎	2	栄養機能食品(亜鉛・鉄)。微量元素やビタミンが強化された低カロリーカップゼリー。
19	IV-25	6	(1.0)	-	1	特定保健用食品。飲むヨーグルト。
19	IV-26	6	(1.0)	◎	1	栄養機能食品(鉄)。料理や飲み物に溶かす粉末タイプの鉄サプリメント。
19	IV-14	6	(1.0)	○	1	ビタミン・ミネラル補給飲料。オレンジ・キャラット味。
19	IV-17	6	(1.0)	-	6	低カロリーのカップゼリー。
19	IV-18	6	(1.0)	○	1	カルシウム、ビタミン類の強化。
26	IV-3	5	(0.8)	-	1	とろみ調整食品。
26	IV-20	5	(0.8)	-	1	特別用途食品(病者用食品)。電解質・水分補給飲料。
26	IV-27	5	(0.8)	-	1	水分補給ゼリー。ニゲロオリゴ糖入り。
26	IV-15	5	(0.8)	○	4	6種のビタミンが配合された低カロリーカップゼリー。
30	IV-20	4	(0.7)	-	1	スポーツドリンク粉末。電解質・水分補給飲料。
30	IV-23	4	(0.7)	○	1	鉄、カルシウム、ビタミンB群、ビタミンCの強化。
30	IV-10	4	(0.7)	-	1	特定保健用食品。食物繊維。
30	IV-26	4	(0.7)	-	1	飲み物によく溶け、食物繊維が手軽に摂取できる。
30	IV-20	4	(0.7)	-	1	グルタミン、ファイバー、オリゴ糖を含有する粉末清涼飲料。
30	IV-16	4	(0.7)	-	1	とろみ調整食品。
30	IV-17	4	(0.7)	◎	1	栄養機能食品(亜鉛)。微量栄養素補給目的のドリンク。オリゴ糖も配合されている。
30	IV-16	4	(0.7)	-	6	市販のゼリーに比べてエネルギーを約1/4に低減した低カロリーゼリーの素。
30	IV-16	4	(0.7)	-	1	とろみ調整食品。

表 7c その他の食品の補助食品の利用施設上位製品(つづき)

順位	企業名	回答施設数	使用率 (%)	微量元素強化	味の種類数	製品紹介
30	IV-17	4	(0.7)	○	6	鉄分。
30	IV-6	4	(0.7)	○	1	野菜と果実のネクタータイプのドリンク。亜鉛の強化。
41	IV-16	3	(0.5)	-	1	とろみ調整食品。
41	IV-25	3	(0.5)	-	1	特定保健用食品。乳酸菌飲料。
41	IV-22	3	(0.5)	-	1	とろみ調整食品。
41	IV-17	3	(0.5)	-	1	とろみ調整食品。
41	IV-17	3	(0.5)	-	1	半固形化補助食品。
41	IV-28	3	0.5	-	10	ゼリーの素。
41	IV-19	3	0.5	-	3	ミネラルと乳果オリゴが配合された、水分補給。
41	IV-16	3	0.5	-	4	水分補給食品。1本(54g)当たり約30Kcal。
41	IV-17	3	0.5	-	1	固形化補助食品。
41	IV-14	3	0.5	-	1	とろみ調整食品。
41	IV-14	3	0.5	◎	6	栄養機能食品(亜鉛)。鉄と亜鉛が補給できるふりかけ。
41	IV-29	3	0.5	-	1	スポーツドリンク。電解質・水分補給。
41	IV-27	3	0.5	-	1	ビタミン強化食品。
41	IV-23	3	0.5	◎	3	栄養機能食品(不明)。鉄、亜鉛、カルシウムが強化された袋入りゼリー。
41	IV-16	3	0.5	-	1	固形化補助食品。いろいろな食品を風味や色を変えることなく固めることができる。温めても形がくずれない。
41	IV-18	3	0.5	-	1	とろみ調整食品。
41	IV-30	3	0.5	◎	2	栄養機能食品(鉄)。鉄、亜鉛、ビタミンA、Dの強化。
41	IV-19	3	0.5	○	2	乳果オリゴ糖が配合されたドリンク。ヨーグルト・サワーは特定保健用食品。鉄とカルシウム。
総計						599

※上位58製品(全145製品中)、483回答施設(全608回答施設中)

表9 微量栄養素摂取を目的とした製品の利用状況<鉄、カルシウム、亜鉛を強化した製品> (複数該当)

食品区分	介護老人福祉施設		介護老人保健施設		介護療養型病床		全施設	
	回答数	(%)	回答数	(%)	回答数	(%)	回答数	(%)
その他								
鉄	180	(34.5)	89	(37.7)	16	(42.1)	285	(35.8)
カルシウム	247	(47.3)	95	(40.3)	15	(39.5)	357	(44.8)
亜鉛	95	(18.2)	52	(22.0)	7	(18.4)	154	(19.3)
合計	522	(100.0)	236	(100.0)	38	(100.0)	796	(100.0)

表 10 鉄摂取目的の製品の内容

順位	企業名	鉄(mg/製品)	回答施設数	(%)
1	IV-1		5	30 (10.5)
2	IV-18		5	24 (8.4)
3	IV-18		5	22 (7.7)
4	IV-10		1	19 (6.7)
5	IV-18		5	17 (6.0)
6	IV-16		0.6	13 (4.6)
7	IV-15		0.1	10 (3.5)
7	IV-31		0.2	10 (3.5)
9	IV-18	0.1(100g中)		9 (3.2)
9	IV-14	0.01		9 (3.2)
11	IV-23	20(100g中)		8 (2.8)
12	IV-14		5	6 (2.1)
12	IV-14		6	6 (2.1)
12	IV-26		6	6 (2.1)
12	IV-24		8	6 (2.1)
12	IV-18	100(100g中)		6 (2.1)
17	IV-3	0.1以下(100g中)		5 (1.8)
18	IV-23		4	4 (1.4)
18	IV-17		5	4 (1.4)
18	IV-17	0.7~0.9		4 (1.4)
18	IV-32	0.2		4 (1.4)
22	IV-31	0.82(100g中)		3 (1.1)
22	IV-18	1.4(100g中)		3 (1.1)
22	IV-14	1.53(100g中)		3 (1.1)
22	IV-30	3.2		3 (1.1)
22	IV-14	1.2~2.2		3 (1.1)
22	IV-17	0.3(100g中)		3 (1.1)
22	IV-16	1.8(100g中)		3 (1.1)
22	IV-23		4	3 (1.1)
22	IV-17	0.2(100g中)		3 (1.1)
22	IV-16	0.6		3 (1.1)
総計			285	(100.0)

表 11 カルシウム摂取目的の製品の内容

順位	企業名	カルシウム(mg/製品)	回答施設数	(%)
1	IV-1	80	30	(8.4)
2	IV-12	20~25	27	(7.6)
3	IV-18	58	24	(6.7)
4	IV-18	70	22	(6.2)
5	IV-10	60・150	19	(5.3)
6	IV-12	5.9	18	(5.0)
7	IV-18	70	17	(4.8)
8	IV-16	50	13	(3.6)
9	IV-15	2	10	(2.8)
9	IV-31	75	10	(2.8)
11	IV-18	830(100g中)	9	(2.5)
11	IV-14	0.6	9	(2.5)
13	IV-14	36.3	8	(2.2)
14	IV-14	80	6	(1.7)
14	IV-14	100	6	(1.7)
14	IV-25	220	6	(1.7)
14	IV-24	200	6	(1.7)
14	IV-18	7000(100g中)	6	(1.7)
14	IV-17	14~16	6	(1.7)
20	IV-27	60	5	(1.4)
20	IV-3	14(100g中)	5	(1.4)
22	IV-23	250	4	(1.1)
22	IV-17	10~25	4	(1.1)
22	IV-32	62	4	(1.1)
22	IV-17	250	4	(1.1)
26	IV-16	3.3	3	(0.8)
26	IV-19	2.9	3	(0.8)
26	IV-17	1.6(100g中)	3	(0.8)
26	IV-31	25.9(100g中)	3	(0.8)
26	IV-16	50	3	(0.8)
26	IV-18	670(100g中)	3	(0.8)
26	IV-17	6(101g中)	3	(0.8)
26	IV-14	37(100g中)	3	(0.8)
26	IV-23	50	3	(0.8)
26	IV-17	13(100g中)	3	(0.8)
総計			357	(100.0)

表 12 亜鉛摂取目的の製品の内容

順位	企業名	亜鉛(mg/製品)	回答数	(%)
1	IV-1	11	30	(19.5)
2	IV-18	10	24	(15.6)
3	IV-18	10	22	(14.3)
4	IV-18	10	17	(11.0)
5	IV-16	0.6	13	(8.4)
6	IV-31	1.2	10	(6.5)
7	IV-14	5	6	(3.9)
7	IV-14	10	6	(3.9)
9	IV-32	5.5	4	(2.6)
9	IV-17	10	4	(2.6)
11	IV-23	4	3	(1.9)
11	IV-14	2.3~2.5	3	(1.9)
11	IV-30	1.1	3	(1.9)
11	IV-16	0.6	3	(1.9)
15	IV-17	2.2	2	(1.3)
16	IV-12	5	1	(0.6)
16	IV-33	0.5	1	(0.6)
16	IV-18	5	1	(0.6)
16	IV-9	4	1	(0.6)
総計			154	(100.0)

表 13 食品区分別製品タイプ (販売サイズ)

食品区分		介護老人福祉施設		介護老人保健施設		介護療養型病床		全施設		p-値
		回答数	(%)	回答数	(%)	回答数	(%)	回答数	(%)	
濃厚流動食	小分け	649	(89.4)	398	(89.2)	108	(93.9)	1155	(89.7)	0.593
	両サイズあり	71	(9.8)	45	(10.1)	6	(5.2)	122	(9.5)	
	不明	6	(0.8)	3	(0.7)	1	(0.9)	10	(0.8)	
	合計	726	(100.0)	446	(100.0)	115	(100.0)	1287	(100.0)	
タンパク質・エネルギー補給のための補助食品	業務用	81	(10.3)	48	(11.4)	9	(9.6)	138	(10.6)	0.348
	小分け	655	(83.1)	344	(81.5)	78	(83.0)	1077	(82.6)	
	両サイズあり	43	(5.5)	23	(5.5)	3	(3.2)	69	(5.3)	
	不明	9	(1.1)	7	(1.7)	4	(4.3)	20	(1.5)	
	合計	788	(100.0)	422	(100.0)	94	(100.0)	1304	(100.0)	
その他	業務用	66	(16.2)	23	(13.2)	3	(11.1)	92	(15.1)	0.669
	小分け	227	(55.8)	109	(62.6)	18	(66.7)	354	(58.2)	
	両サイズあり	112	(27.5)	42	(24.1)	6	(22.2)	160	(26.3)	
	不明	2	(0.5)	0	(0.0)	0	(0.0)	2	(0.3)	
	合計	407	(100.0)	174	(100.0)	27	(100.0)	608	(100.0)	
不明	小分け	4	(25.0)	2	(20.0)	1	(33.3)	7	(24.1)	0.888
	不明	12	(75.0)	8	(80.0)	2	(66.7)	22	(75.9)	
	合計	16	(100.0)	10	(100.0)	3	(100.0)	29	(100.0)	

11. 個別提供の状況

「濃厚流動食」は製品のほとんどが飲みきりサイズで販売されているため、全施設の88.1%が個別の対応を目的として提供していた。また、「タンパク質・エネルギー補給のための補助食品」において全施設の83.5%、「その他」の食品においても全施設の73.0%で個別の対応を目的として提供していた。介護老人福祉施設では、「その他」の食品は4.4%が施設の入所者全員に提供していた(表14)。

・施設入所者全員に提供されていた製品の内容

施設入所者全員に提供されていた製品は、食物繊維やカルシウム、タンパク質の摂取を目的とした粉末状のものが多かった。また、小分けタイプの菓子類が多く利用されていた(表

15ab)。

12. 特別用途食品の利用状況

利用されていた特別用途食品は全3,367製品のうち、全体では1.7%、各施設種別でも1.8%程度にすぎず、使用施設数は「病者用食品」が21施設、「高齢者用食品」が36施設、「乳児用調整粉乳」が1施設であった(表16)。多くの施設で特別用途食品以外の製品が頻りに利用されていることが明らかとなった。

・利用されていた特別用途食品の内容

利用されていた特別用途食品では、水分補給目的のゼリー状製品、カロリー摂取制限を必要とする方へのゼロカロリー甘味料が多く利用されていた(表17)。

表14 食品区分別個別提供状況

食品区分		介護老人福祉施設		介護老人保健施設		介護療養型病床		全施設		p-値
		回答数	(%)	回答数	(%)	回答数	(%)	回答数	(%)	
濃厚流動食	全員	1	(1.5)	0	(0.0)	0	(0.0)	1	(0.7)	0.000
	個別	658	(90.6)	393	(88.1)	83	(72.2)	1134	(88.1)	
	不明	67	(9.2)	53	(11.9)	32	(27.8)	152	(11.8)	
	合計	726	(100.0)	446	(100.0)	115	(100.0)	1,287	(100.0)	
タンパク・エネルギー補給のための補助食品	全員	7	(0.9)	7	(1.7)	0	(0.0)	14	(1.1)	0.030
	個別	675	(85.7)	342	(81.0)	72	(76.6)	1089	(83.5)	
	不明	106	(13.5)	73	(17.3)	22	(23.4)	201	(15.4)	
	合計	788	(100.0)	422	(100.0)	94	(100.0)	1,304	(100.0)	
その他	全員	18	(4.4)	2	(1.1)	0	(0.0)	20	(3.3)	0.122
	個別	300	(73.7)	126	(72.4)	18	(66.7)	444	(73.0)	
	不明	89	(21.9)	46	(26.4)	9	(33.3)	144	(23.7)	
	合計	407	(100.0)	174	(100.0)	27	(100.0)	608	(100.0)	
不明	個別	16	(100.0)	8	(80.0)	3	(100.0)	27	(93.1)	0.130
	不明	0	(0.0)	2	(20.0)	0	(0.0)	2	(6.9)	
	合計	16	(100.0)	10	(100.0)	3	(100.0)	29	(100.0)	

表 15a 施設入所者全員に提供されていた製品の内容

食品区分	企業名	回答施設数	(%)	形態	製品紹介
濃厚流動食	IV-1	1	(100.0)	液体	濃厚流動食。微量元素が強化されている。
集計					
タンパク質・エネルギー補給のための補助食品	IV-34	1	(7.1)	固形	栄養機能食品(Ca、ビタミンD)。小分けの菓子製品。
	IV-16	1	(7.1)	パウダー	お湯に溶かして冷やすと固まる。エネルギー補給ゼリー。
	IV-1	1	(7.1)	パウダー	高タンパク質粉末。
	IV-15	1	(7.1)	ゼリー	カップゼリー。タンパク質、亜鉛、カルシウム、鉄が強化されている。
	IV-23	1	(7.1)	液体	栄養機能食品(鉄)。カルシウム、鉄、ビタミンDを豊富に含まれている亜鉛入り飲料。
	IV-6	1	(7.1)	固形	小分けの菓子製品。カルシウムと鉄が配合されている。
	IV-35	1	(7.1)	固形	小分けの菓子製品。カルシウムと鉄が配合されている。
	IV-35	1	(7.1)	固形	小分けの菓子製品。カルシウムと鉄が配合されている。
	IV-17	1	(7.1)	固形	小分けの菓子製品。ヘム鉄が配合されている。
	IV-21	1	(7.1)	液体	豆乳飲料。タンパク質・カルシウム・鉄が配合されている。
	IV-6	1	(7.1)	パウダー	ムースゼリーの素。エネルギー、タンパク質、亜鉛、カルシウム、食物繊維が配慮されている。
	IV-6	1	(7.1)	固形	カッププリン。エネルギー、タンパク質、カルシウムを補給できる。
	IV-8	1	(7.1)	固形	エネルギー、タンパク質補給を目的としたカップ製品。
	IV-2	1	(7.1)	固形	タンパク質補給ができる果汁飲料。
集計				14	(100.0)

表 15b 施設入所者全員に提供されていた製品の内容（つづき）

食品区分	企業名	回答施設数	(%)	形態	製品紹介	
その他	IV-18	4	(20.0)	パウダー	お米に入れて炊くだけでカルシウムが摂取できる。	
	IV-10	2	(10.0)	パウダー	お茶等に溶かして飲むことで食物繊維が摂取できる。	
	IV-20	2	(10.0)	液体	スポーツドリンク。電解質・水分補給飲料。	
	IV-27	2	(10.0)	不明	不明	
	IV-15	1	(5.0)	ゼリー	1カップで7gの食物繊維を補給できるデザート。	
	IV-8	1	(5.0)	パウダー	顆粒状製品。小分けと大袋のサイズがある。食品や飲み物に混ぜて食物繊維が摂取できる。	
	IV-23	1	(5.0)	液体	鉄、カルシウム、ビタミンB群、ビタミンCが配合。	
	IV-36	1	(5.0)	パウダー	お米に入れて炊くだけでカルシウムが摂取できる。業務用商品。	
	IV-20	1	(5.0)	錠剤	水に溶かして飲む。1粒でビタミンC1000mg。	
	IV-17	1	(5.0)	液体	果汁飲料。3倍に薄めて飲むタイプ。食物繊維やカルシウム、鉄が配合されている。	
	IV-18	1	(5.0)	液体	微量栄養素(ビタミン類、鉄、亜鉛、銅、セレン)が配合されている。特に鉄は、摂取基準の67%含まれている。	
	IV-20	1	(5.0)	パウダー	粉末タイプのスポーツドリンク。電解質・水分補給飲料。	
	IV-12	1	(5.0)	パウダー	電解質・水分補給飲料の粉末タイプ。りんご味にはガラクトオリゴ糖が配合されている。	
	IV-32	1	(5.0)	液体	緑黄色野菜に果実がミックスされた野菜ジュース。	
	集計		20	(100.0)		
	総計		35			

表 16 特別用途食品の利用状況

食品区分	介護老人福祉施設		介護老人保健施設		介護療養型病床		全施設	
	回答数	(%)	回答数	(%)	回答数	(%)	回答数	(%)
特別用途食品								
病者用食品	12	(0.6)	9	(0.8)	0	(0.0)	21	(0.6)
高齢者用食品	24	(1.2)	11	(1.0)	1	(0.4)	36	(1.1)
乳児用調整粉乳	0	(0.0)	0	(0.0)	1	(0.4)	1	(0.0)
該当しない食品	2,018	(98.2)	1,052	(98.1)	239	(99.2)	3,309	(98.3)
合計	2,054	(100.0)	1,072	(100.0)	241	(100.0)	3,367	(100.0)

表 17 利用されていた特別用途食品の内容

区分	順位	企業名	回答数	回答率 (%)	製品紹介	
					製品名	内容
病者用食品	1	IV-20	8	(38.1)	水分・電解質補給飲料	
	2	IV-20	5	(23.8)	水分・電解質補給飲料	
	3	IV-19	2	(9.5)	低カロリー甘味料。肥満症、糖尿病の方への食品。	
	3	IV-37	2	(9.5)	高タンパク質粉末。ビタミン・ミネラルが配合されている。	
	5	IV-38	1	(4.8)	ゼロカロリー甘味料。カロリー摂取制限を必要とする方への食品。	
高齢者用食品	5	IV-16	1	(4.8)	タンパク質ゼロの粉末油脂。消化吸収に優れたMCT(中鎖脂肪酸)のみが主成分とされている。缶入りと分包がある。	
	5	IV-7	1	(4.8)	ゼロカロリー甘味料。カロリー摂取制限を必要とする方への食品。	
	5	IV-39	1	(4.8)	こんにゃくを使った米粒状の食品。ご飯に混ぜて炊くことで食物繊維、カルシウムが補給でき、カロリーもカット。	
	集計		21	(100.0)		
	1	IV-18	35	(97.2)	水分補給ゼリー。	
乳児用調整粉乳	2	IV-20	1	(2.8)	水分補給を目的としたカップゼリー。	
	集計		36	(100.0)		
	1	IV-24	1	(100.0)	小分けタイプもある。母乳オリゴ糖が配合されている。	
集計		1	(100.0)			
総計			58			

表 18 保健機能食品の利用状況

食品区分	介護老人福祉施設		介護老人保健施設		介護療養型病床		全施設		p-値
	回答数	(%)	回答数	(%)	回答数	(%)	回答数	(%)	
タンパク質・エネルギー補給のための補助食品	1	(0.1)	1	(0.2)	0	(0.0)	2	(0.2)	0.929
特定保健用食品	115	(14.6)	59	(14.0)	11	(11.7)	185	(14.2)	
栄養機能食品	652	(82.7)	351	(83.2)	82	(87.2)	1085	(83.2)	
その他	20	(2.5)	11	(2.6)	1	(1.1)	32	(2.5)	
不明									
合計	788	(100.0)	422	(100.0)	94	(100.0)	1304	(100.0)	
その他	13	(3.2)	8	(4.6)	1	(3.7)	22	(3.6)	0.809
特定保健用食品	25	(6.1)	16	(9.2)	2	(7.4)	43	(7.1)	
栄養機能食品	361	(88.7)	146	(83.9)	23	(85.2)	530	(87.2)	
その他	8	(2.0)	4	(2.3)	1	(3.7)	13	(2.1)	
不明									
合計	407	(100.0)	174	(100.0)	27	(100.0)	608	(100.0)	
不明	16	(100.0)	10	(100.0)	3	(100.0)	29	(100.0)	
合計	16	(100.0)	10	(100.0)	3	(100.0)	29	(100.0)	

表 19 利用されていた特定保健食品の内容

食品区分	企業名	回答施設数	(%)	製品紹介
タンパク質・エネルギー補給のための補助食品	IV-25	2	(100.0)	乳酸菌シロタ株が摂れるハードタイプのヨーグルト。
	集計	2	(100.0)	
その他	IV-25	6	(27.3)	乳酸菌シロタ株と、牛乳の栄養が摂れる飲むヨーグルト。
	IV-10	4	(18.2)	血糖値が気になる方のための食品。粉末タイプで難消化性デキストリンを手軽に摂取できる。
	IV-25	3	(13.6)	生きて腸内に到達する乳酸菌シロタ株が1本に150億個入った、乳酸菌飲料。
	IV-25	2	(9.1)	生きて腸内にとどく強いビフィズス菌が入った、のむタイプのヨーグルト。
	IV-25	2	(9.1)	乳製品や飲み物、デザートなどに溶かして使用する液体食品。便通促進効果。
	IV-25	1	(4.5)	生きて腸内にとどく強いビフィズス菌が入った、のむタイプのヨーグルト。
	IV-20	1	(4.5)	1本でレタス1.8個分の食物繊維が摂取できる飲料。
	IV-2	1	(4.5)	ビフィズス菌を増やし、腸内環境を整えることを目的としたタブレット。
	IV-19	1	(4.5)	便通改善に役立つ乳果オリゴ糖が摂取できる飲料。
	IV-25	1	(4.5)	生きて腸内にとどく強いビフィズス菌が入った、のむタイプのヨーグルト。
	集計	22	(100.0)	
	総計	24		